

だるまっ子

学校教育目標 「 認め合いながら ともに輝く だるまっ子 」

重点目標 「 思いをつなげよう 」 「 共にチャレンジしよう 」

令和5年11月 第8号

伊豆市立修善寺小学校

しなやかさを育てる

校長 かんべ 神戸 りきや 力弥

多くの子ども達が学ぶ学校は、楽しい学校であることはもちろんですが、自分にとって難しい状況になったときに、耐えることやしなやかに受け止める力が必要になります。そのような力のことを「非認知能力」と呼ばれ、「思いやり」「粘り強さ」「優しさ」などは非認知能力の一つであると言われています。大枠で説明すると、下の表のようになります。

認知能力	点数（数値）化して測定することが容易な力
非認知能力	点数（数値）化して測定することが困難な力

【中山芳一 学力テストで測れない非認知能力が子どもをのばす】より

表題の「しなやかさ」は、非認知能力の一つであり、「レジリエンス」や「折れない心」と表されることがあります。そのしなやかさを育てていくにはどのようにしたらよいのでしょうか。

それは「成功と失敗の両方を体験すること」です。学校も家庭も子供たちの行動を先回りし、転ばぬ先の杖を渡してしまいがちです。しかし、子供を成長させるのは多くの体験の場と適度なストレスによる体験です。多くの体験の場に存在する適度なストレスを乗り越えることによって子供たちは成功体験を、時には失敗することを通して「しなやかさ」を身につけていきます。そして、学校や家庭の役割は「失敗しても再挑戦の機会が与えられること」「失敗しても大丈夫という心理的安全性が保たれていること」などを保証することであると考えます。

学校においても「多様な考えのもと、意見が認められる場」を授業や学校生活の中で保証していきます。併せて、すぐに手助けするのではなく、子供が適度なストレスを乗り越えられるよう「自立への杖を出す」ことを意識し、支援していきます。竹のようなしなやかさをもつだるまっ子たちを育てることができれば、VUCAと呼ばれる（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代にも十分対応して生きていけるようになるでしょう。



150周年記念式典



19日（日）に、150周年記念式典が開催されました。保護者をはじめ、地域の方・卒業生の方など多くの方にご参加いただき、盛大に執り行うことができました。そこからも、修善寺小学校の歴史や、温かさを感じることができました。今後も変わらず、修善寺小学校のためにお力添えをいただけたらと思います。ありがとうございました。

【12月の主な予定】

日	曜	給	行事予定
1	金	○	フッ素洗口 6年紙漉き 5・6校時
2	土		
3	日		地域防災訓練
4	月	○	B週
5	火	○	SC来校日 2年校外学習(修善寺駅) 150周年記念植樹
6	水	弁	トライアル走(2校時)
7	木	○	起震車体験(2~4校時)
8	金	○	フッ素洗口 トライアル走予備日 保小合同引き渡し訓練14:45~15:15
9	土		
10	日		
11	月	○	A週
12	火	○	PTA読み聞かせ 3年社会科見学(消防署)
13	水	○	地区別児童会 14:30下校 4年男女共同参画授業(2校時)
14	木	○	5年紙漉き 5・6校時 SSW来校日
15	金	○	フッ素洗口 たてわり遊び
16	土		
17	日		
18	月	○	B週
19	火	○	150周年記念植樹予備日
20	水	○	
21	木	○	
22	金	×	終業式 普通日課3時間 11:30下校
23	土		冬季休業日(~1/4まで)
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		閉庁日(~1/3まで)
30	土		
31	日		大晦日

【1月の主な予定】

日	曜	給	行事予定
1	月	/	元日
2	火	/	閉庁日
3	水	/	閉庁日
4	木	/	
5	金	×	始業式 普通日課3時間 11:30下校
6	土		
7	日		
8	月		成人の日
9	火	弁	普通日課5時間 発育測定
10	水	○	
11	木	○	定着度調査 SSW来校日
12	金	○	フッ素洗口 委員会⑧
13	土		
14	日		
15	月	○	
16	火	○	PTA読み聞かせ
17	水	○	
18	木	○	PTA役員会・運営委員会
19	金	○	フッ素洗口 たてわり遊び
20	土		
21	日		
22	月	○	
23	火	○	いじめアンケート基準日
24	水	○	SC・SSW来校日
25	木	○	
26	金	○	フッ素洗口 代表委員会⑥
27	土		資源回収③
28	日		資源回収③予備日
29	月	○	
30	火	○	
31	水	○	

何かありましたら、学校へご連絡ご相談ください。 修善寺小学校 電話 72-0024

